



岩手労働局発表
平成29年9月29日

【照会先】
岩手労働局労働基準部健康安全課
課長 小田 昭信
主任衛生専門官 福田 利文
(電話) 019-604-3007

林業における労働災害防止に向けた取組強化の 緊急要請を行います

～岩手労働局長が林業・木材製造業労働災害防止協会岩手県支部長に
直接要請します～

岩手労働局(局長 久古谷 敏行)では、本年9月に入り、林業において2名が続けて亡くなる労働災害が発生したことから、下記のとおり局長より林業・木材製造業労働災害防止協会岩手県支部の支部長(支部長 日當 和孝)に対し、労働災害防止の一層の取組強化について、緊急要請書を手交します。

岩手労働局管内における平成29年の林業における労働災害の状況は、平成29年8月31日現在の速報値で休業4日以上之死傷者数が30人、前年同期比の11.8%減となっています。

一方、林業の死亡災害は9月9日及び11日に林業の伐採現場において、伐倒木に激突される労働災害が連続して発生し、本年2月に発生したものも含め、既に昨年と同じ3名の方の尊い命が失われており、極めて憂慮される事態となっています。

例年、死傷者数は10～12月に増加して、この3か月で年間の約35%を占めており、死亡災害も増加する可能性が極めて高くなっています。

このような状況から、労働災害防止団体等に対し、団体及び傘下企業の自発的な安全衛生活動の促進を図り、労働災害を防止することを目的に緊急要請書を交付するものです。

記

日時 平成29年10月5日(木) 午後1時15分から

場所 盛岡第二合同庁舎 5階局長室(盛岡市盛岡駅西通1-9-15)

取材に当たっての留意事項

取材を希望される場合は、平成29年10月4日(水)午後5時までに右上の照会先までご連絡をお願いします。また、要請の開始時刻までに盛岡第二合同庁舎5階労働基準部健康安全課へお越しく下さい。

平成29年

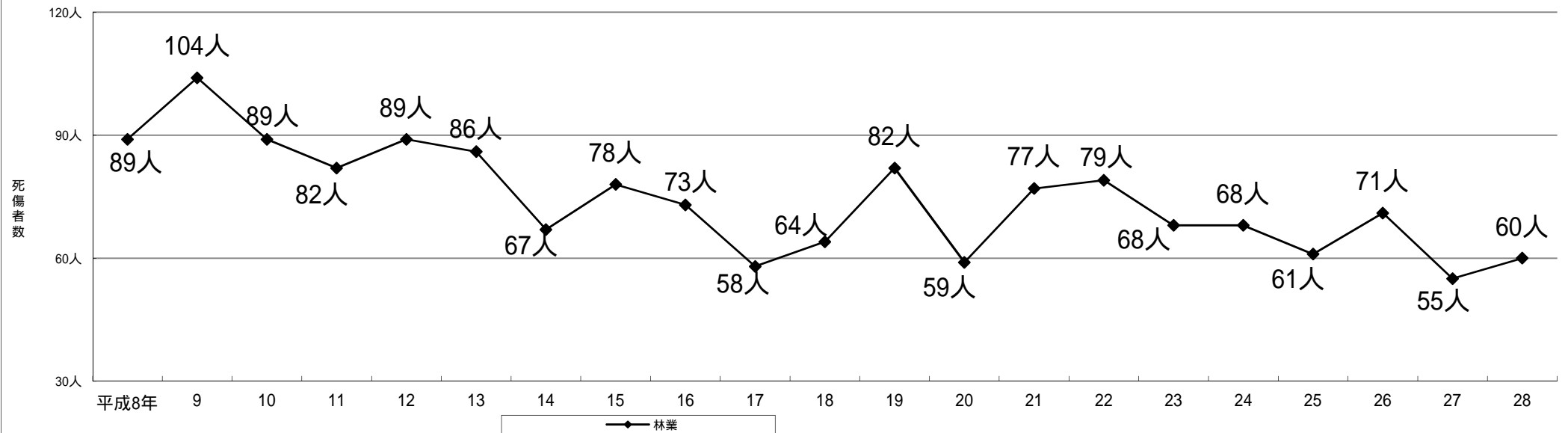
林業死亡災害発生状況 (9月20日 現在)

岩手労働局

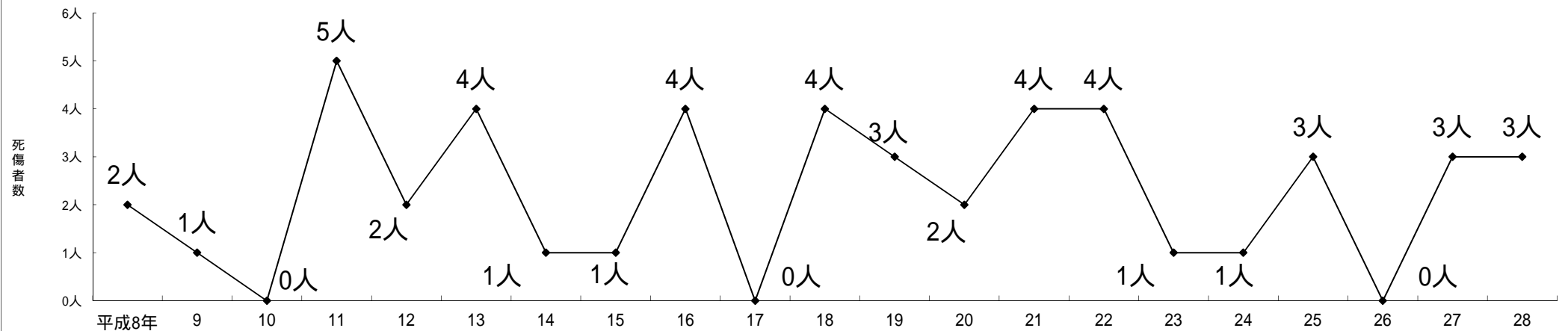
番号	署別	業種	発生月	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	二戸	農林業 (木材伐出業)	2月	火	男	60歳代 (1年以上 10年未満)	激突され	立木等	伐木作業中の被災者が伐倒木(ナラの木、全長22.75m、胸高直径50cm)の下敷きになっているのが発見され、病院に搬送されたが脳挫傷により死亡した。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	9月	土	男	60歳代 (1年未満)	激突され	立木等	樹高15m(胸高直径30cm)のナラの木をチェーンソーを用いて伐倒作業中、追い切りをしていた際、木が縦に裂け、裂けた部分が天秤状になった後、高さ3.9mの地点から折れて落下し、被災者に激突した。
3	大船渡	農林業 (木材伐出業)	9月	月	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	斜度約40度の山林で、伐採作業中にかかり木が発生した。かかっている赤松(樹高約18m胸高直径45cm)を伐倒したことにより、かかっていた杉(樹高約18m胸高直径18cm)が被災者に激突したもの(推定)。

岩手県の林業における労働災害の状況

死傷者数の推移



死亡者数の推移



平成26-28年 林業 労働災害発生状況

岩手労働局

